

訓練生だより



証し

17期生（1年生）土田桃花姉妹の訓練の召しの証し

私はチャーチキッズですが、小さい頃から集会に誰かが行かないなら行かないという他人任せな召会生活を送っていました。主のことをいつかーから学びたいと思っていましたが、機会を逃していました。

しかし、主が訓練に召してくださったことを感謝します！
訓練生の姉妹たちとの交わりを通して、訓練生に対する観念が変えられました。訓練は、熱心な人だけが行く場所だと思っていました。しかし、行きたいという願いがすこしでもあるのなら、それは主からの召しです！

「あなたがたがわたしを選んだのではない。むしろ、わたしがあなたがたを選んだのである」

ヨハネ15：16

訓練を通して、更に主をエンジョイすることが出来ますように！



言葉の供給



学生たちが夏休みの時間を贖い取って、
聖書通読をしました！
今回はその感想を紹介します。

弱い時、自信がない時、聖書を読んで、神の力を受けました。難しい問題がいろいろあるけど、読んで信じることができました。心配ごとが少なくなりました。一緒に読んで、好きなところは自分で読んだりもしました。

(H姉妹)

心を清め、俗な事柄から離れたいときがあります。これが、毎日聖書を読みたいと思った理由です。実際にやってみて、やはり聖書が語っている言葉は素敵だと思いました。

(S姉妹)

生活の中で悲しいことがあり、落ち込んでいた時期に、旧約の聖書通読をしていました。

どんな時でも変わらない姉妹の声を聴いて話したり、祈ることで自然と主に向くことができ、今日一日も変わらず主がわたしと共にいてくださるという感覚を持つことができました。

旧約聖書の通読は、わたしにはその時のみことばから直接的に主を享受できない時もあります。

けれど読む度に、聖書の言葉がさらにわたしの内側に蓄積されるようにと願いが起こされます！

姉妹の毎日の優しい顧みを主に感謝します！

(A姉妹)



Lord Jesus, I love You...!

